



# びすけっと

250号—2023年12月—

埼玉県立小児医療センター

血液・腫瘍科

親の会 びすけっと

もっとみなさんにつながるように…  
Instagram始めました！

[https://www.instagram.com/biscuit\\_oyanokai/](https://www.instagram.com/biscuit_oyanokai/)



年末になりました。みなさんにとって、今年はどうな年でしたか。あっという間に過ぎていったように感じる人も、とても長く感じた人もいるかもしれません。日々、頑張っている自分に、たまにはご褒美をあげて下さいね。

## 🎄がんの子どもを守る会 2023 年度年次大会「小児・思春期がん患者の移行期を考える」

6月11日(日)年次大会での講演会をオンラインで視聴しました。前号に続き、講演の感想などをお伝えします。

講演②「小児がん長期フォローアップから始まった移行期支援の取り組み」

千葉大学医学部附属病院小児科 医師 日野 もえ子先生

20歳過ぎても小児科を受診している患者が1割ほどいる中で、成長ホルモン分泌不全の患者がいたことをきっかけに移行期医療に取り組むようになったそうです。成人科を受診すると、小児科では診断がつかなかったぼんやりした症状に複数の病名がつくことで、様々な病気(不調)が患者にとって自分事となります。

このような経験から小児科と内科が合同で長期フォローアップ研究会を立ち上げ、小児科から成人診療科へ切れ目のない小児がんフォローアップ体制を目指したそうです。

2018年度に実施した千葉県内の小児期医療機関への実態調査から、移行期医療への理解が不十分、移行先のネットワークが無い、知的・発達障害を伴う患者への対応・体制が無いなどの課題が明らかになり移行期支援センター設置につながりました。大学病院ではソーシャルワーカーが成人の支援にも詳しいことが強みになっています。また、看護師中心に自立支援を実施しているそうです。

(次号に続きます)(柳戸)

## 🎄ゴールドリボンウォーキングの寄付金をいただきました

5月13日(土)お台場海浜公園で開催された「ゴールドリボンウォーキング2023」の実行委員会様から、イベントで集まった寄付金より、びすけっとにも寄付をいただきました。

このイベントで集まった寄付金は小児がんの患者会へ寄贈され、びすけっとにも毎年のようにご寄付いただき、主要な活動資金になっています。

今回いただいた寄付金も今後のびすけっとの活動に有効に使わせていただきます。

イベントに参加された方、ゴールドリボンウォーキング実行委員会の皆様、ありがとうございました。

ゴールドリボンウォーキング2023 <https://gold-ribbon.jp/>



次回のびすけっとは、**1/9(火)11:00~**  
相談室B(2F 総合受付奥)

※びすけっとの参加のためだけに病院に来られた場合、  
・駐車料金は一般料金になりますので、病院外の駐車場をご利用することをおすすめします。  
・入館時の健康チェックシートは、外来・面会用ではなく、来客・業者用をご使用ください。

※変更の場合があるため、  
来る前にインスタや  
LINEで確認してね。

びすけっと連絡先：代表 柳戸 民子  
〒350-2224 鶴ヶ島市町屋112-5  
TEL 049-271-4708 (留守電)  
e-mail [yanagido@t.zaq.jp](mailto:yanagido@t.zaq.jp)

柳戸LINE、QRコード  
ラインでのご連絡もOK!



お手伝いしてくれる人、募集中!